

平成 28 年度

県内助産師のネットワーク作りとキャリアアップをはかる事業

本事業は、県内の助産師活動の連携や相互の浸透を図る助産師のネットワーク作りと、助産師活動をさらに活性化することを目的として、グループワークや実技を組み込んだ研修会を開催しています。本年度第2回目の研修会を8月20日に開催しました

〈テーマ〉 女性・母子・家族の健康を支援する助産師の健康のために

「〈1番に〉 助産師が健康 !!

そして女性・母子・家族に健康をフィードバック !!」

講 師：岩田塔子先生 めぐみ助産院（大阪市）

研修会
の様子



肩甲骨や胸椎を動かして体を緩めたり、内臓を元気にするツボなど
沢山教わりました

今回は、県北から県央・県南・県西と47名の助産師が集まりました。普段妊産婦さんお母さん赤ちゃんたちのケアをしている助産師ですが、この日は、お互いに体を触り合いツボ押しなどで癒し癒されているようでした。和気藹々とした中でも、ツボの場所はこれで大丈夫か、このような時はどのような手立てをしていくとよいかなど、あちらこちらから質問が出ていました。

参加者からは、「早々に使ってみたい内容でした」「自分の健康管理に役立てられそう」「妊産婦自身が実施できるよう伝えていきたい」などたくさんの意見をいただきました。